第１号様式（第４条関係）

函館市専門家派遣型ＤＸ・生産性向上支援事業　専門家派遣申請書

令和　年（２０〇〇年）　　月　　日

　函　館　市　長　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　派遣申請者 氏名または団体名

　　　　　 および代表者氏名

下記の事業について，専門家の派遣を受けたいので，函館市専門家派遣型ＤＸ・生産性向上支援事業実施要綱第４条の規定により，関係書類を添えて申請書を提出します。

１　派遣申請者の概要

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 従業員数 | | 名 | 創業年月日 | | 年　月　日 |
| 代　表　者 | 職　名 |  | 担当者 | 職　名 |  |
| ふりがな |  | ふりがな |  |
| 氏　名 |  | 氏　名 |  |
| 資本金または  出資金の額 | | 千円 | 連絡先電話番号 | |  |
| ＦＡＸ番号 | |  |
| E-mailアドレス | |  |
| 補助対象要件 | | 製造業，建設業，運輸業　　　卸売業　　　サービス業  小売業　　旅館業 | | | |
| 函館市専門家派遣型ＤＸ・生産性向上支援事業実施要綱  別表３定める業種分類に該当しません（該当する場合，申請不可） | | | |
| 事 業 内 容 | | （主な取扱製品・商品・サービスなど） | | | |
| 派遣希望先住所  （申請者住所以外の場合のみ記載） | | |  | | |

【添付書類】

1. 直近２期分の事業年度に係る決算書類の写し（企業グループが申請する場合は，各中小企業・小規模事業者等が提出すること。）
2. 函館市の市税を滞納していないことを証する書類（企業グループが申請する場合は，各中小企業・小規模事業者等が提出すること。）
3. 派遣申請者の概要が確認できる企業概要やパンフレット等の資料（企業グループが申請する場合は，各中小企業・小規模事業者等が提出すること。）
4. 企業グループが申請する場合は，構成員の関係性がわかる資料

２　専門家派遣申請の概要　※(1),(2)のいずれか該当する事業区分を選んで✓を入れてください。

　□（１）生産性向上支援型

|  |  |
| --- | --- |
| 現状・課題 | [現状] |
| [課題] |
| 改 善 内 容  （数値化する等  具体的に記入） | 改善予定時期：  例）令和5年４月～令和6年３月頃 |
| 目標値：  例）○○部門の生産性を1,000万円から1,300万円へ改善、生産効率を5％向上　等 |
| 手段：  例）装置の導入により○○作業の省力化を行い、生産数を20％増やすことで売上増を目指す |
| 導入予定の機器等の候補がある ※1 |
| 希望する時期 | 令和　年　月　日　～　令和　年　月　日頃 |
| 希望する日数  （延べ２日間  を限度） | 希望する日数合計：　日  （内訳）  １日×　回＝　　日  半日×１回＝　　日  ※日数については，１回の派遣時間を下記のとおりとする。  ・半日（２時間～４時間未満）  ・１日（４時間以上６時間未満） |
| 事前  アンケート | 過去に生産性向上やIoT，DX等のセミナー・講演会に参加したことがある  申請内容について，外部の方に相談したことがある  自社の製造製品について，原価計算をしている  月単位や年単位での大まかな生産計画を立てている  ５S活動を知っている／行っている |

※1　導入候補がある場合，カタログ等の写しをご提供ください。

□（２）ＤＸ推進支援型

|  |  |
| --- | --- |
| 希望する時期 | 令和　年　月　日　～　令和　年　月　日頃 |
| 希望する日数  （延べ３日間  以上５日間を  限度） | 希望する日数合計：　日  （内訳）  １日×　回＝　　日  半日×１回＝　　日  ※日数については，１回の派遣時間を下記のとおりとする。  ・半日（２時間～４時間未満）  ・１日（４時間以上６時間未満） |
| 事前準備 | 本事業を希望する場合は，あらかじめ（独法）情報処理推進機構のＨＰにあるDX推進指標自己診断フォーマットを活用し，ＤＸ自己診断を行ってください。  上記ＤＸの自己診断後，ベンチマークも取得してください。  https://www.ipa.go.jp/digital/dx-suishin/about.html#section15 |
| 申請時に提出してください。 | 上記により取得した次の２つの書類を申請時にご提出ください。  　・DX自己診断結果  　・ベンチマーク |
| 事前  アンケート | 過去に生産性向上やIoT，DX等のセミナー・講演会に参加したことがある  申請内容について，外部の方に相談したことがある  自社の製造製品について，原価計算をしている  月単位や年単位での大まかな生産計画を立てている  ５S活動を知っている／行っている |